

第2回 第5次犬山市総合計画の策定に向けた

市民意識調査報告書

平成22年9月

犬山市

目 次

1	調査の概要	1
①	調査の概要	1
②	調査結果の見方	1
	【参考】標本誤差	2
2	回答者の属性	3
3	まちづくりの考え方について.....	6
4	市民のみなさんの健康について.....	7
5	市民のみなさんの暮らしについて.....	8
6	まちの現状について	13
7	行政の取り組みについて.....	14
8	犬山市の住みやすさについて.....	18
9	犬山市の魅力について	20

1 調査の概要

① 調査の概要

調査目的 現在策定中の「第5次犬山市総合計画」（平成23年度～）において、まちの将来像の実現に向けた具体的な指標を設定し、その達成状況を評価・検証することで各施策の進行管理を行うことを予定しており、その目標数値設定の基準となる現状値を把握するため

調査項目

- ・犬山市のまちづくりの考え方について
- ・市民のみなさんの健康について
- ・市民のみなさんの暮らしについて
- ・まちの現状について
- ・行政の取り組みについて
- ・犬山市の住みやすさについて
- ・犬山市の魅力について
- ・回答者の属性
- ・自由意見

調査対象 犬山市内在住の20歳以上の市民から無作為に抽出した各2,000人

調査方法 郵送による配布・回収

調査期間 平成22年7月8日に配布し、7月22日を回答期限として回収

回収状況

- ・ 配布数 2,000 票
- ・ 有効回収数 1,128 票
- ・ 有効回収率 56.4%

② 調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

【参考】標本誤差

アンケートにおいて、調査の該当者数に対して回答者数が少なくなるとき、その調査がどの程度の精度を持った回答結果であるのかを示す指標として「標本誤差」があります。以下に、本調査における標本誤差を整理します。

この表の見方は、例えば、「ある設問の回答者数が1,000人あり、その設問中の選択肢の回答比率が90%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±1.77%以内（88.23%～91.77%）である」となります。

回答比率 回答者数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,128人	±1.77	±2.36	±2.70	±2.89	±2.95
1,000人	±1.88	±2.51	±2.87	±3.07	±3.14
750人	±2.18	±2.90	±3.33	±3.56	±3.63
500人	±2.67	±3.56	±4.08	±4.36	±4.45
250人	±3.79	±5.05	±5.78	±6.18	±6.31
100人	±6.00	±7.99	±9.16	±9.79	±9.99

2 回答者の属性

(設問①～⑦)

① 性別

「女性」が54.2%、「男性」が42.4%となっています。

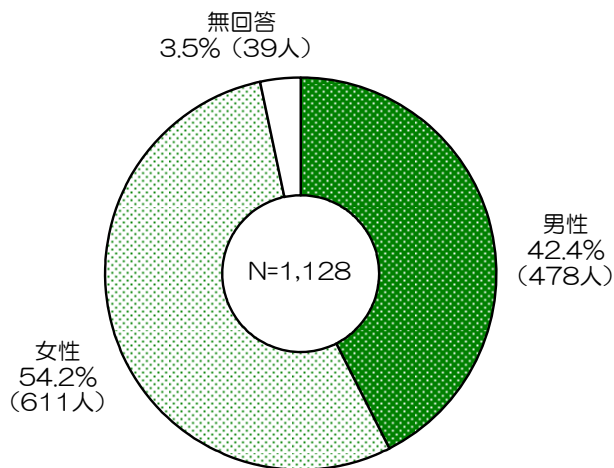


図. 性別

② 年齢

最も多いのは「60～69歳」で25.4%、次いで「70歳以上」が23.7%、「50～59歳」が16.4%となっています。

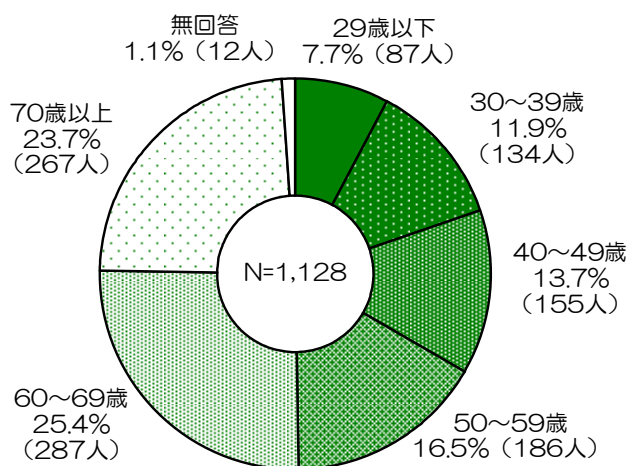


図. 年齢

③ 家族構成

最も多いのは「親子（二世代）」で47.9%、次いで「夫婦のみ」が24.5%、「親と子と孫（三世代）」が19.0%となっています。

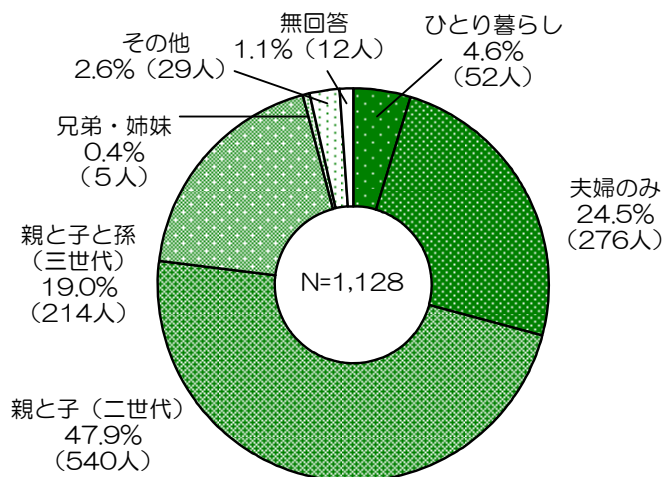


図. 家族構成

④ 居住地区

最も多いのは「犬山地区」で31.1%、次いで「羽黒地区」が23.1%、「楽田地区」が22.0%となっています。

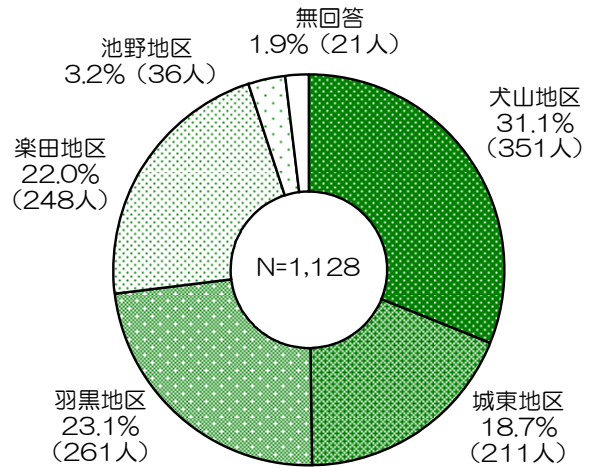


図. 居住地区

⑤ 居住地区 (小学校区)

最も多いのは「楽田小学校区」で20.2%、次いで「東小学校区」が15.1%、「城東小学校区」が13.7%となっています。

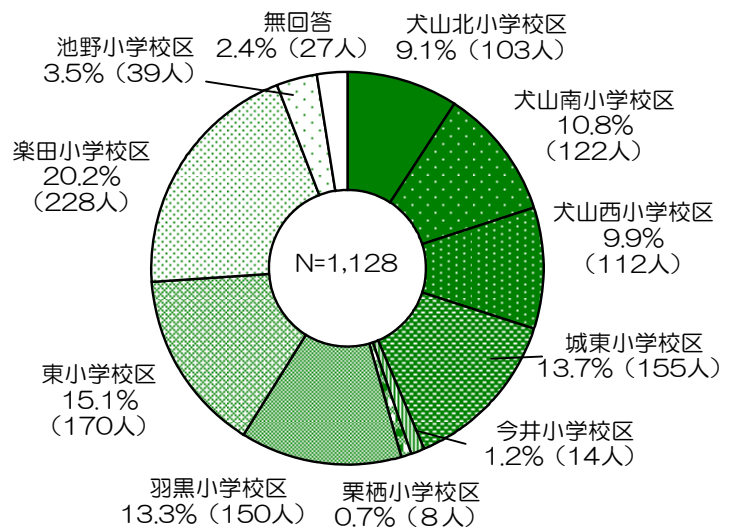


図. 居住地区(小学校区)

⑥ 職業

最も多いのは「会社員・経営職（公務員含む）」で31.3%、次いで「無職（定年退職者含む）」が27.2%、「家事専業」が17.9%となっています。

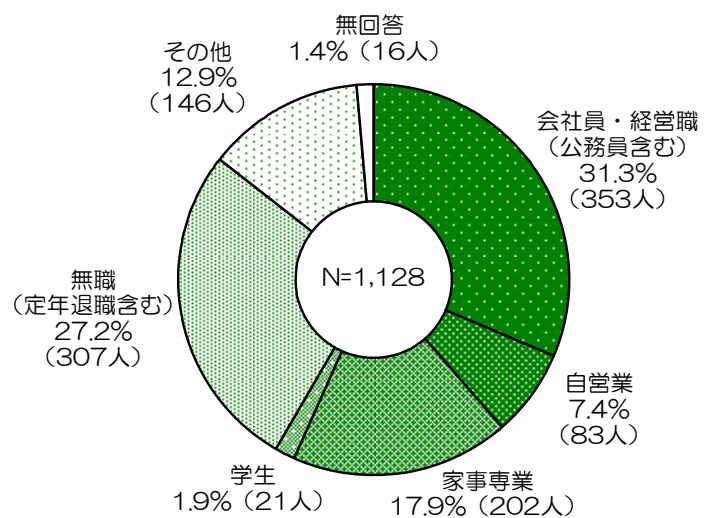


図. 職業

⑦居住年数

最も多いのは「30年以上」で59.6%、次いで「10年以上30年未満」が30.9%、「5年以上10年未満」が4.3%となっています。

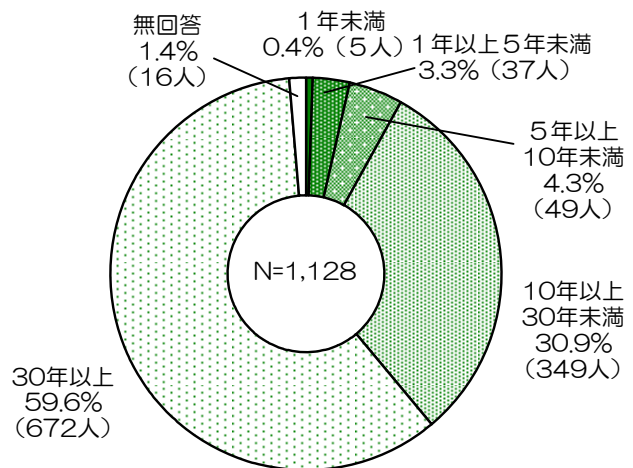


図. 居住年数

3 まちづくりの考え方について

① 暮らしの“ゆとり”をはぐくむまちづくり

暮らしの“ゆとり”をはぐくむまちづくりに関して、『あなたは、安全安心を実感し、心豊かに暮らしていますか。』と尋ねたところ、「はい」が57.2%、「いいえ」が39.5%となっています。

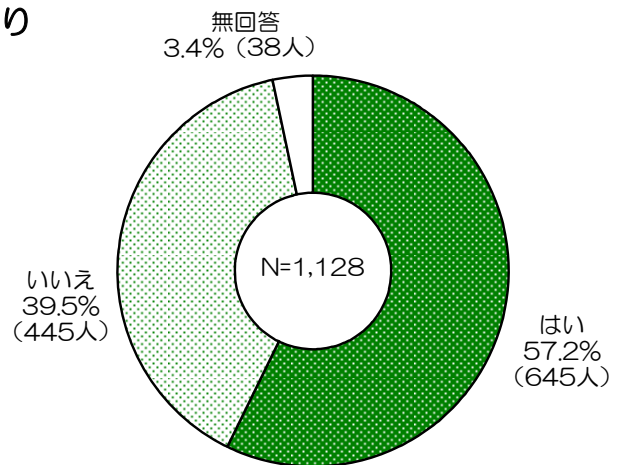


図. “ゆとり”ある暮らしをしている市民の割合

② 地域の“つながり”をはぐくむまちづくり

地域の“つながり”をはぐくむまちづくりに関して、『あなたは、地域でのつながりや支え合いを大切にしていますか。』と尋ねたところ、「はい」が75.0%、「いいえ」が21.8%となっています。

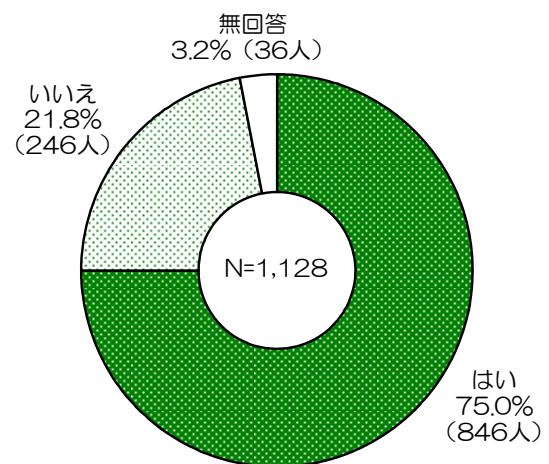


図. 地域での“つながり”を大切にしている市民の割合

③ 郷土への“愛着”をはぐくむまちづくり

郷土への“愛着”をはぐくむまちづくりに関して、『あなたは、犬山のまちに愛着を感じていますか。』と尋ねたところ、「はい」が78.0%、「いいえ」が18.5%となっています。

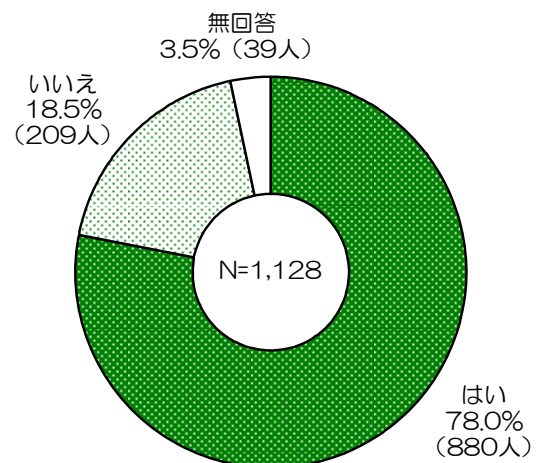


図. 犬山のまちに“愛着”を感じている市民の割合

4 市民のみなさんの健康について

①健康状況

『ご自分は、健康であると思
いますか。』と尋ねたところ、
「はい」が72.1%、「いいえ」
が26.6%となっています。

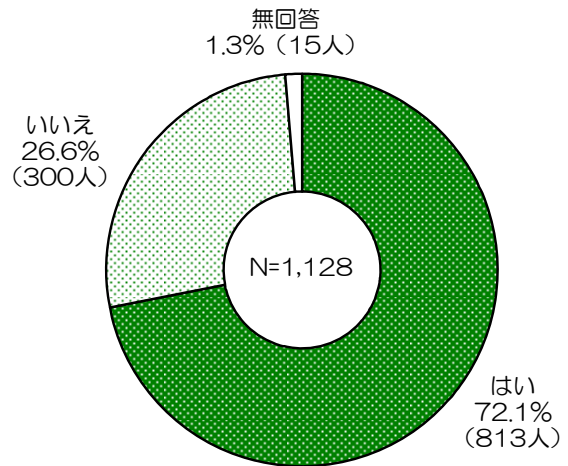


図. 健康と思っている市民の割合

②普段の運動状況

『普段、運動（ウォーキング
なども含む）をしていますか。』
と尋ねたところ、「はい」が
44.9%、「いいえ」が52.8%と
なっています。

普段運動をしている人に対
して、『どのくらいの頻度で運
動を行っていますか。』と尋ね
たところ、「週に2日以上」が
58.9%と多く、また、『1日あ
たりに運動する時間はどれく
らいですか。』と尋ねたところ、
「30分～1時間」が48.2%と多
くなっています。

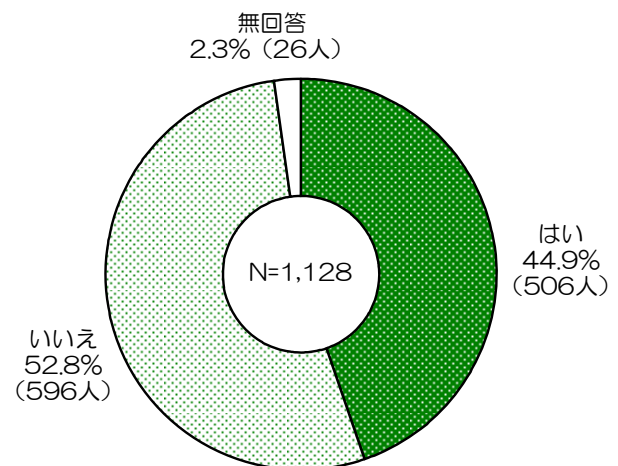


図. 普段、運動をしている市民の割合

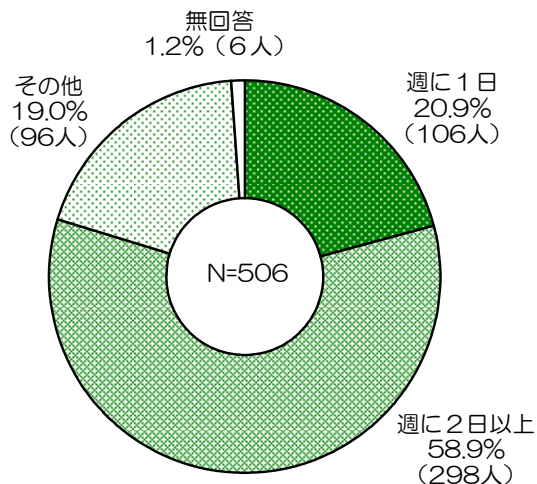


図. 運動をする頻度

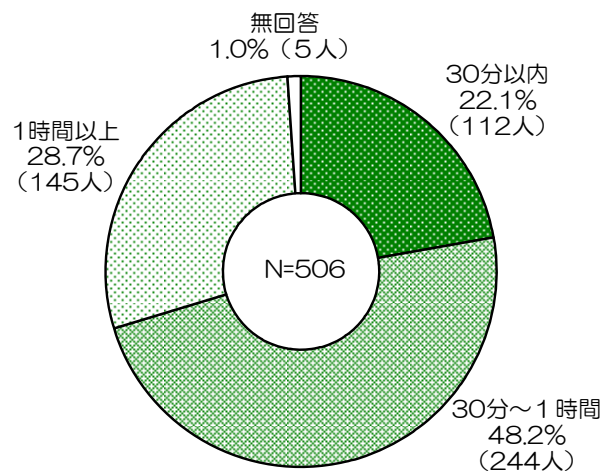


図. 1日あたりの運動をする時間

5 市民のみなさんの暮らしについて

①文化芸術や演劇への親しみ

『日頃から文化芸術や演劇などに親しんでいますか。』と尋ねたところ、「はい」が25.4%、「いいえ」が71.2%となっています。

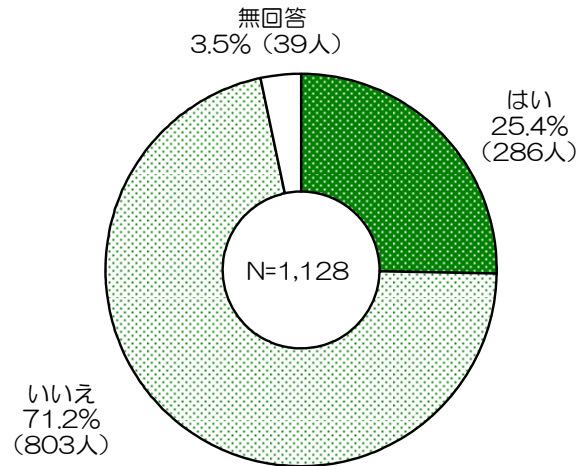


図. 文化芸術に親しんでいる市民の割合

②地域の歴史や文化への興味

『地域の歴史や文化に興味を持っていますか。』と尋ねたところ、「はい」が58.6%、「いいえ」が38.1%となっています。

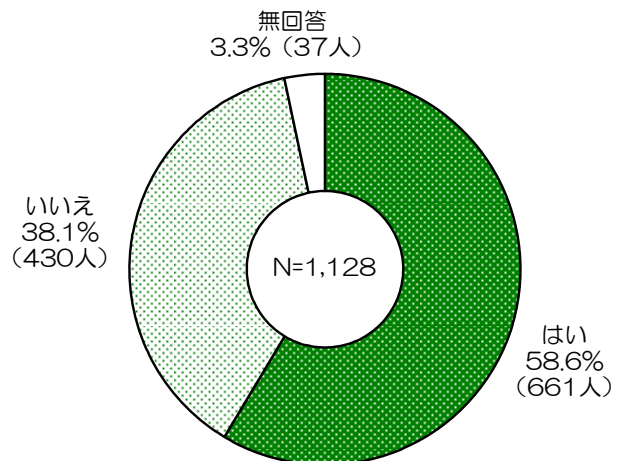


図. 地域の歴史に興味を持っている市民の割合

③市内の商店で買い物

『市内の商店（店舗）で買い物をしていますか。』と尋ねたところ、「はい」が58.0%、「いいえ」が38.8%となっています。

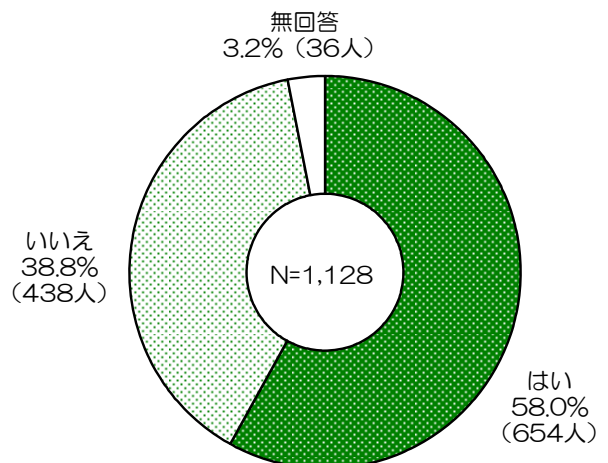


図. 市内の商店で買い物をしている市民の割合

④商店街の魅力

『市内の商店街には、商品（品揃えや価格など）だけでなく、お店の人や雰囲気、人が交流する場（子育て、介護、コミュニティなど）としての魅力があると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が21.5%、「いいえ」が71.8%となっています。

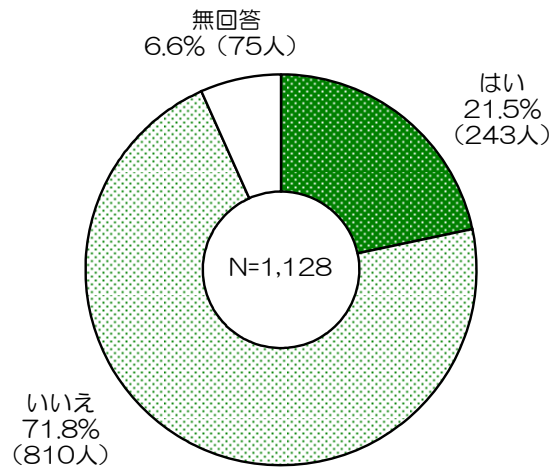


図. 市内の商店街に魅力を感じる市民の割合

⑤家庭で防災グッズの備え

『家庭で防災グッズ（非常持ち出し品）の備えをしていますか。』と尋ねたところ、「はい」が39.5%、「いいえ」が57.0%となっています。

※**非常持ち出し品**：非常食、飲料水、携帯ラジオ、懐中電灯と予備電池、ヘルメット、革製手袋または軍手、衣類、靴・厚手の靴下、身分証明書、現金、携帯電話、医療品、マスク、タオル・ティッシュ、マッチまたはライター、ローソクなど

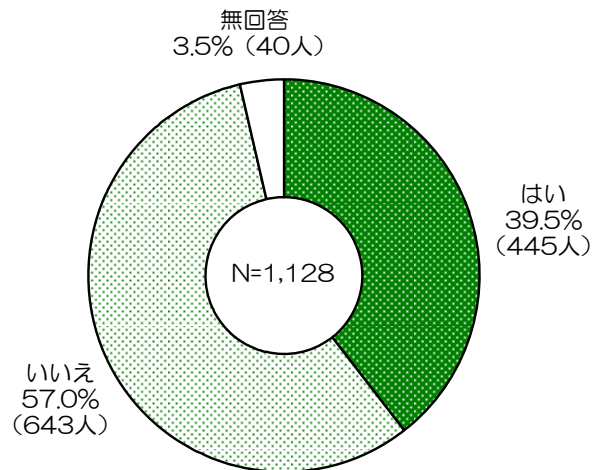


図. 防災グッズの備えをしている市民の割合

⑥パブリックコメントや意見交換会などへの参加

『これまでに、市が実施したパブリックコメントや意見交換会などに参加（参画）したことがありますか。』と尋ねたところ、「はい」が6.5%、「いいえ」が90.2%となっています。

※**パブリックコメント**：市が計画などを作る際に素案を公表し、素案に対する市民からの意見や情報を計画に反映させていく制度

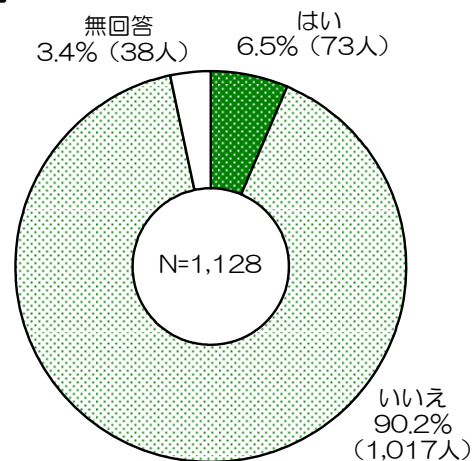


図. パブリックコメントに参加したことがある市民の割合

⑦市民活動の取り組み

『現在、市民活動（NPO・ボランティア活動など）を行っていますか。』と尋ねたところ、「はい」が10.4%、「いいえ」が87.1%となっています。

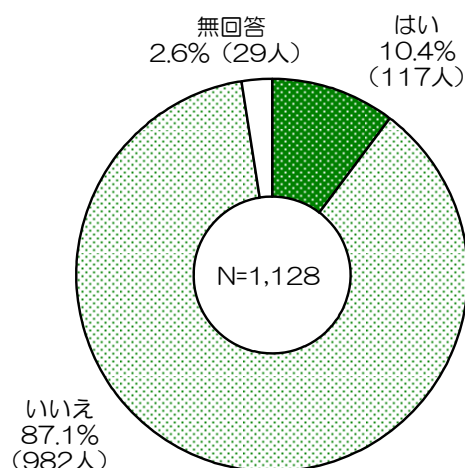


図. 市民活動を行っている市民の割合

⑧地域活動への参加

『清掃活動やお祭りなど、地域（町内会など）の活動に日頃から参加していますか。』と尋ねたところ、「はい」が60.0%、「いいえ」が37.8%となっています。

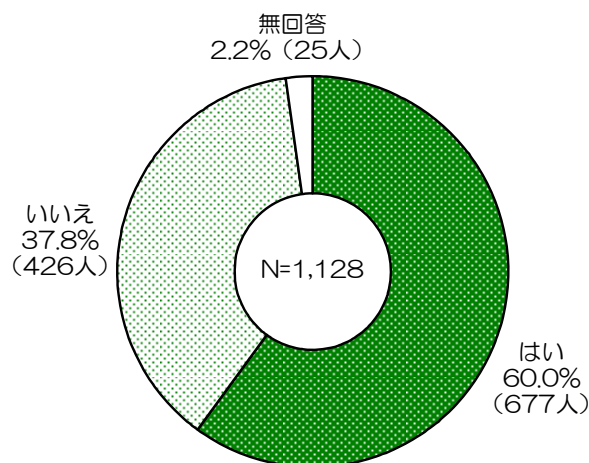


図. 地域活動に参加している市民の割合

⑨外国人と接する機会

『日常の生活の中で、外国人と話すなど接する機会がありますか。』と尋ねたところ、「はい」が9.7%、「いいえ」が87.9%となっています。

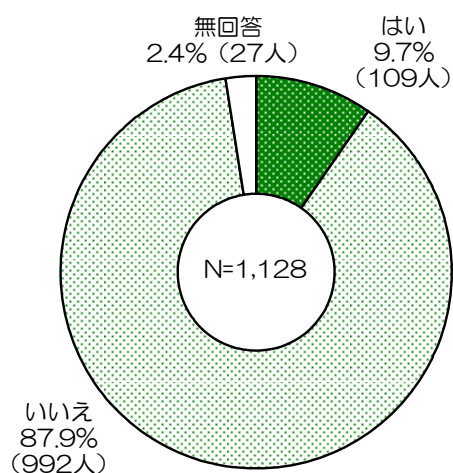


図. 外国人と接する機会がある市民の割合

⑩男女共同参画の実現

『男女の性別に関係なく、平等な生活を送っていると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が65.7%、「いいえ」が31.3%となっています。

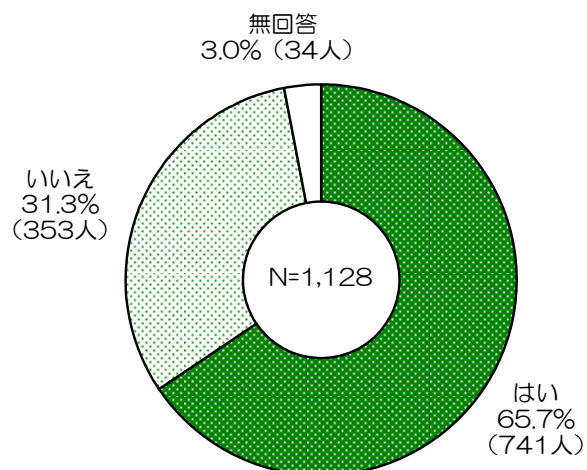


図. 男女が平等に生活していると思う市民の割合

⑪仕事と生活の調和の実現

現在、働いている方に対して、『仕事と生活の調和がとれていると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が54.8%、「いいえ」が39.4%となっています。

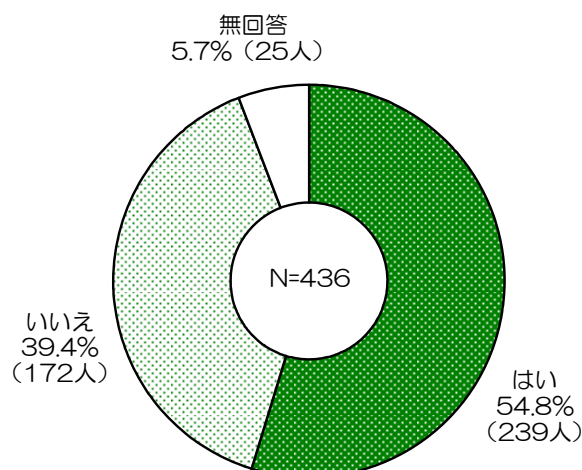


図. 仕事と生活の調和がとれていると思う市民の割合

⑫職場の労働環境の整備

現在、働いている方に対して、『お勤めの職場は、労働環境が整っていると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が61.0%、「いいえ」が32.1%となっています。

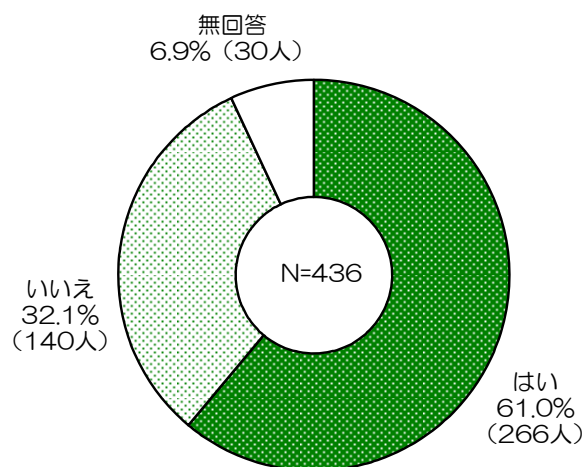


図. 職場の労働環境が整っていると思う市民の割合

⑬職場の共済制度の整備

現在、働いている方に対して、『お勤めの職場は、共済制度が充実していると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が51.4%、「いいえ」が40.6%となっています。

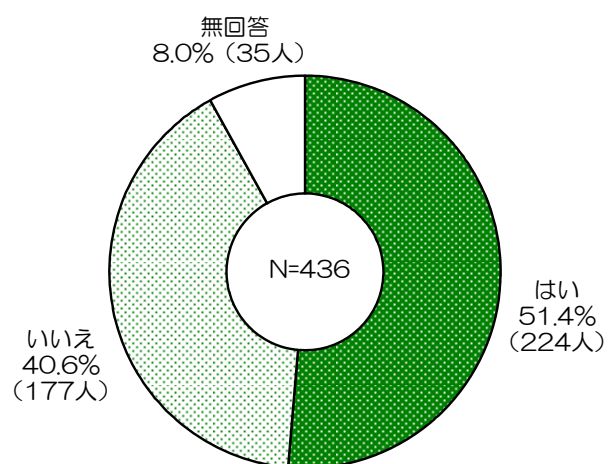


図. 職場の共済制度が充実していると思う市民の割合

6 まちの現状について

① 駅周辺の活気

『市内の駅周辺には活気があると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が8.4%、「いいえ」が85.1%となっています。

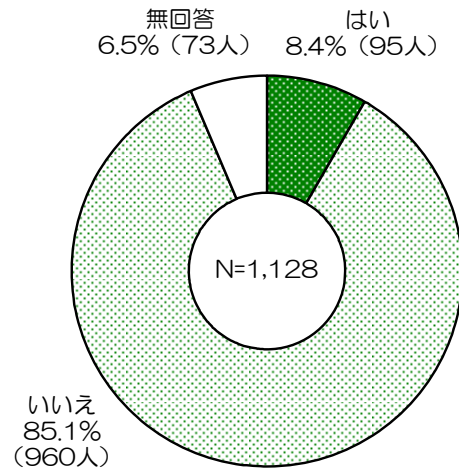


図. 駅周辺に活気があると思う市民の割合

② 自然環境の保全

『犬山市の自然環境は、大切に保全されていると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が62.9%、「いいえ」が29.7%となっています。

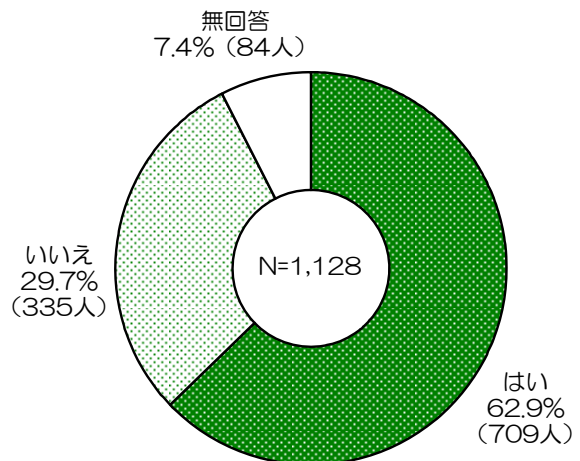


図. 自然環境が保全されていると思う市民の割合

③ 道路の安全・快適性

『市内の道路は、徒歩や自転車で安全・快適に通行できると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が20.9%、「いいえ」が74.6%となっています。

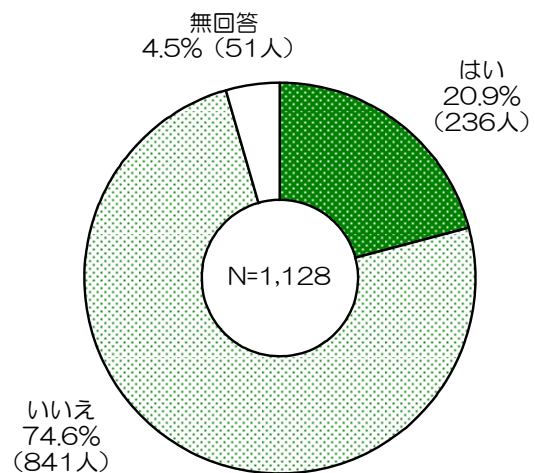


図. 市内道路が安全・快適に通行できると思う市民

7 行政の取り組みについて

①消費者生活相談窓口

『市が「消費生活相談窓口」を設置していることを知っていますか。』と尋ねたところ、「はい」が39.1%、「いいえ」が58.4%となっています。

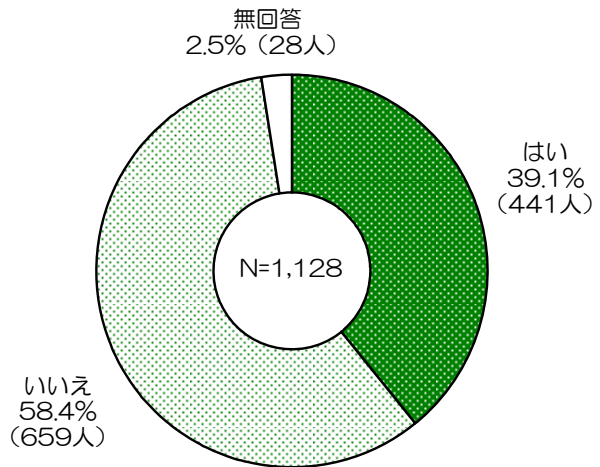


図. 消費生活相談窓口の設置を知っている市民の割合

②市役所などでの申請や手続き

『市役所などでの申請や手続きはしやすいと感じますか。』と尋ねたところ、「はい」が65.0%、「いいえ」が28.0%となっています。

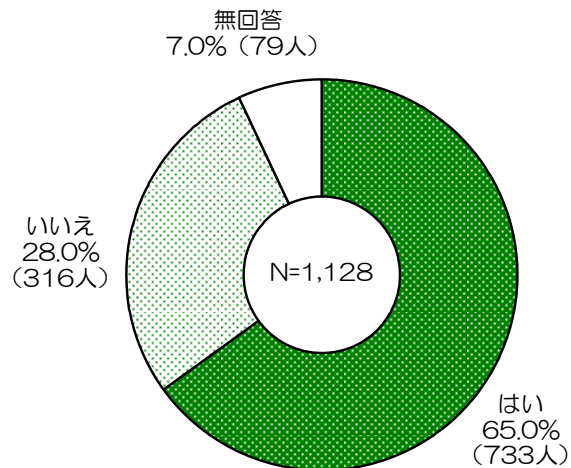


図. 市役所での申請がしやすいと感じる市民の割合

③市政情報の公開

『市民が知りたい市政情報がきちんと公開されていると思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が44.7%、「いいえ」が44.7%となっています。

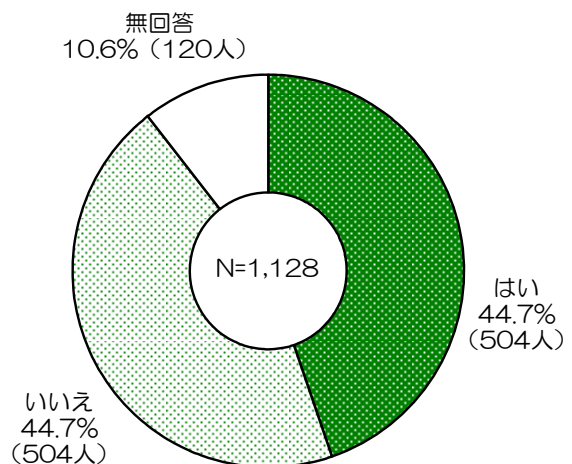


図. 知りたい市政情報が公開されていると思う市民

④市役所などでの職員の対応

『市役所などでの職員の対応や接遇は良いと思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が67.1%、「いいえ」が24.6%となっています。

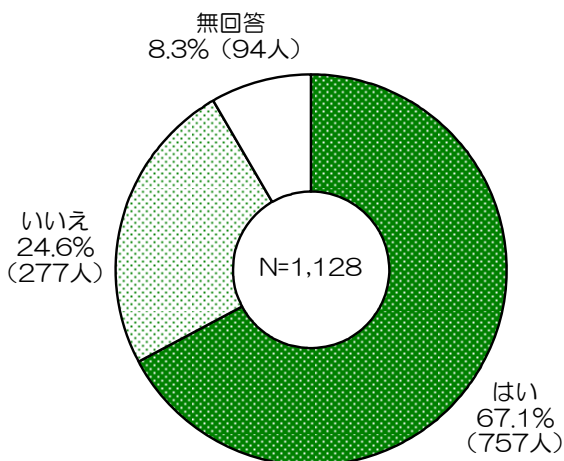


図. 市役所職員の対応が良いと思う市民の割合

⑤各種公共施設の利用しやすさ

『市の各種公共施設は利用しやすいと思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が42.6%、「いいえ」が47.2%となっています。

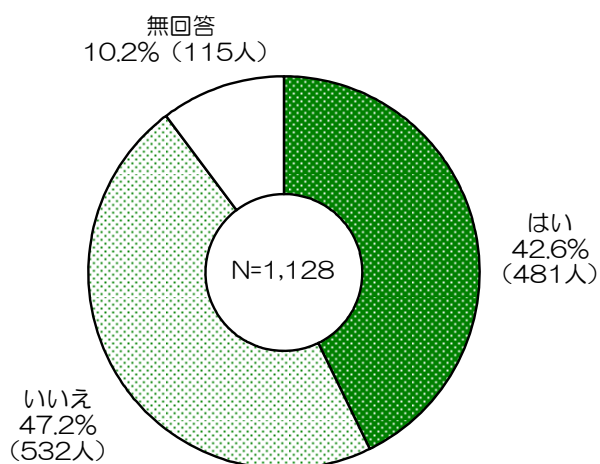


図. 公共施設が利用しやすいと思う市民の割合

⑥図書館の利用しやすさ

『図書館は利用しやすいと思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が57.3%、「いいえ」が31.0%となっています。

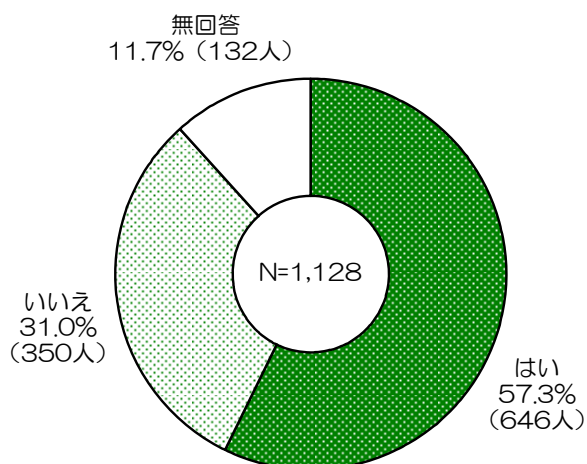


図. 図書館が利用しやすいと思う市民の割合

⑦「広報いぬやま」について

『「広報いぬやま」を読んでいますか。』と尋ねたところ、「はい」が89.0%、「いいえ」が8.8%となっています。

また、『現在、「広報いぬやま」は月2回発行ですが、発行は、月に1回と2回のどちらが良いと思いますか』と尋ねたところ、「月に1回」が49.7%、「月に2回」が47.7%と意見が分かれています。

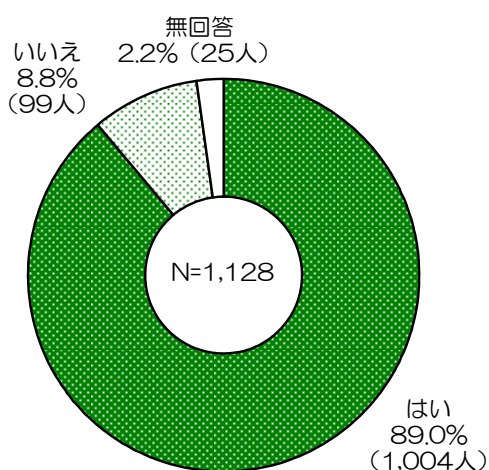


図. 「広報いぬやま」を読んでいる市民の割合

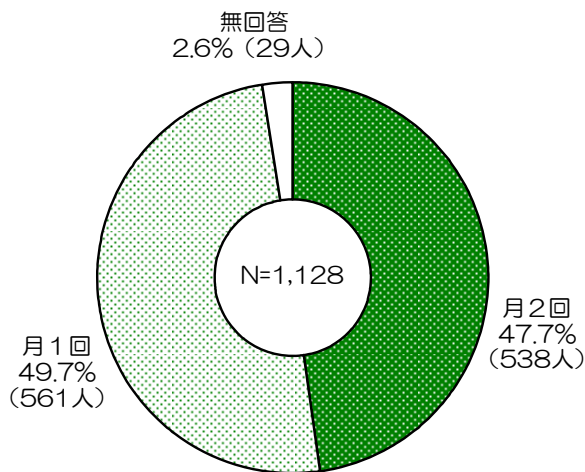


図. 「広報いぬやま」の望ましい発行回数

⑧「広報いぬやま」以外の市情報の入手

『「広報いぬやま」以外で市の情報を得ていますか。』と尋ねたところ、「はい」が29.7%、「いいえ」が66.2%となっています。

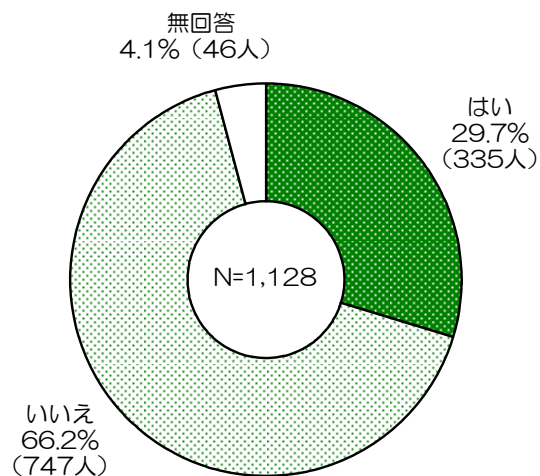


図. 「広報いぬやま」以外で市情報を入手している市民の割合

「広報いぬやま」以外で市の情報を得ている方に対して、『それはどんな方法ですか。』と尋ねたところ、「新聞・雑誌など」が54.3%と最も多く、「市ホームページ」が22.1%、「テレビ」が3.3%となっています。

その他の入手手段としては、市議会議員や友人・グループのロコミ、対話、FM・ラジオなどがあげられています。

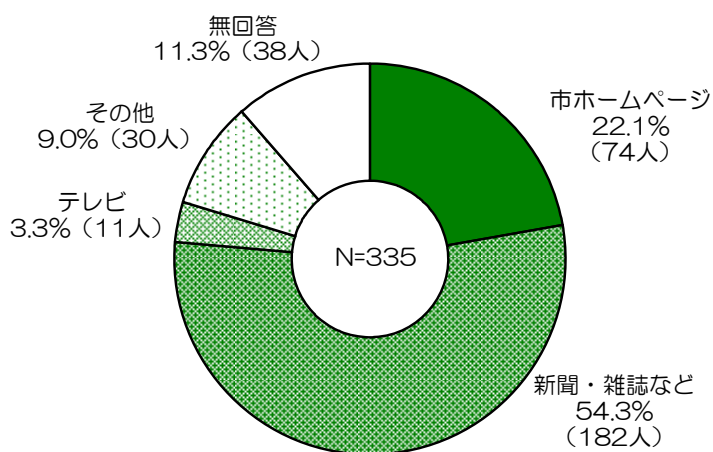


図. 「広報いぬやま」以外の市情報の入手手段

(その他の主な意見)

- 市議会議員・市議便り (5件)
- 友人・グループのロコミ、対話 (5件)
- FM・ラジオ (3件)
- 地域情報誌 (2件)
- 駅の掲示 (2件)
- 電話 (1件)
- 回覧 (1件)
- インターネット (1件)

8 犬山市の住みやすさについて

①今後の居留意向

『これからも犬山市に住み続けたいと思いますか。』と尋ねたところ、「これからも住み続けたい」が54.5%、「住み続けたいが、他の場所に移るかもしれない」が13.2%であり、あわせて67.7%が犬山市に住み続けたいと回答しています。

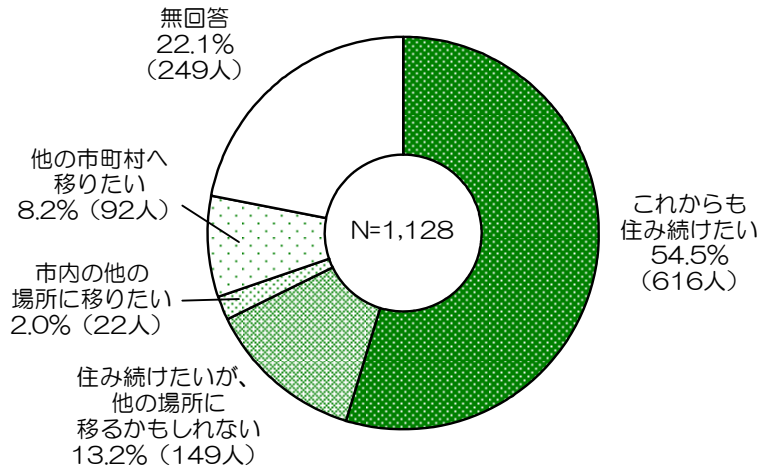


図. 今後の居留意向

②住み続けたいと思う理由

住み続けたいと回答した方に対して、『住み続けたいと思う理由は何ですか。』と尋ねたところ、「緑が多い」が46.0%と最も多く、次いで「災害が少ない」が42.6%、「愛着がある」が39.5%となっています。

その他の理由としては、家や土地がある、生まれ育った場所だから、静かななどがあげられています。

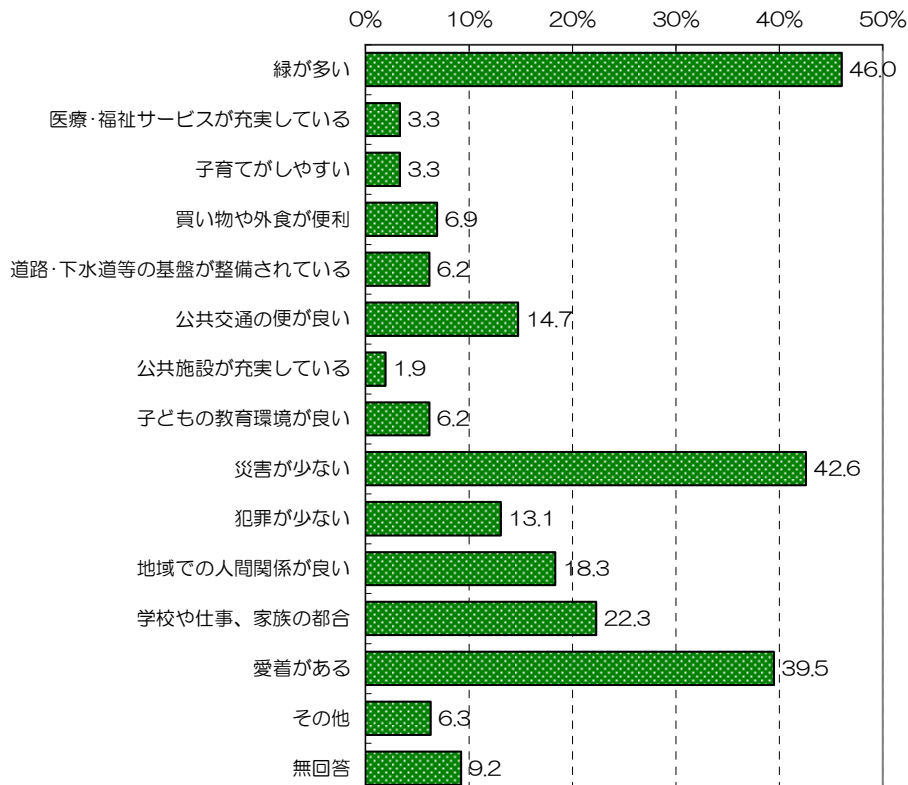


図. 住み続けたいと思う理由

(その他の主な意見)

- 家や土地がある (19 件)
- 生まれ育った場所だから、先祖代々住んでいる (16 件)
- 静か、環境が良い、自然が残っている (9 件)
- 他に行く所がない (5 件)
- 引越しが面倒 (4 件)
- 歴史 (犬山城、旧市街、祭り) がある (3 件)
- 自営のため (2 件)
- 夫の出身地だから (1 件)
- 高齢で予定なし (1 件)
- 何も考えていない (1 件)

③住み続けたいと思わない理由

他に移りたいと回答した方に対して、『住み続けたいと思わない理由は何ですか。』と尋ねたところ、「買い物や外食が不便」が 45.7%と最も多く、次いで「公共交通の便が悪い」が 43.3%、「医療・福祉サービスが充実していない」が 33.1%となっています。

その他の理由としては、活気がない、税金が高いなどがあげられています。

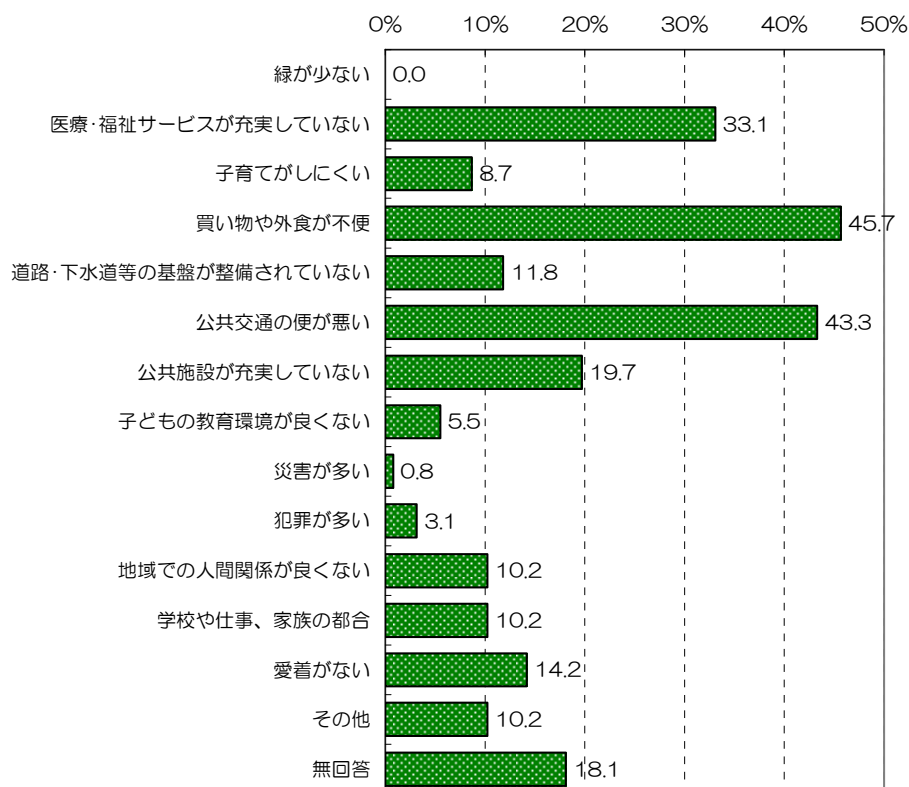


図. 住み続けたいと思わない理由

(その他の主な意見)

- 活気がない、発展していない (6件)
- 税金や保険料が高い (4件)
- 環境が良くない (市の中心に自然に触れる場所がない、騒音・排気ガス、ゴミ処理施設、犬の飼い主のマナー) (4件)
- 城にこだわりすぎ、町内活動がすべて神事 (2件)
- 学校の設備が悪い (1件)
- 温水プールが少ない (1件)
- 河川工事で不便している (1件)
- 子ども医療 (1件)
- いなかぐらし (1件)
- 昔の犬山の方が住みやすかった (1件)
- 市長が嫌い (1件)
- 学校でいじめにあった (1件)
- 借家の明け渡し (1件)

9 犬山市の魅力について

犬山市の魅力

『総合的にみて、犬山市は魅力あるまちだと思いますか。』と尋ねたところ、「はい」が63.3%、「いいえ」が32.7%となっています。

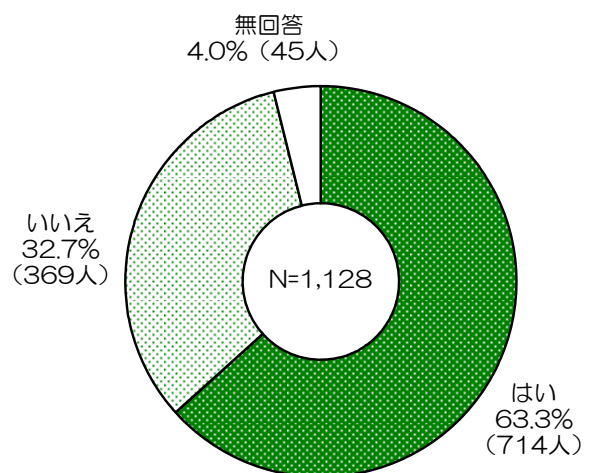


図. 犬山市は魅力あるまちと思う市民の割合

あなたの声をお聞かせ下さい



調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、犬山市では、平成23年度から12年間のまちづくりの“みちしるべ”ともいえる新しい総合計画（第5次犬山市総合計画）の策定を進めています。

第5次犬山市総合計画では、いくつかの目標を掲げ、その目標の達成状況を確認するため、数値目標を設定すると共に、今後は、その数値目標の実現にむけ、計画的に効果の高い施策や事業を展開していきます。

この調査は、市民のみなさんの暮らしやまちの状況、行政の取り組みを、どのように感じ、ご意見をお持ちになっているかを伺い、新しい総合計画での目標設定に活かすと同時に、今後のまちづくりの貴重な資料として活用させていただくことを目的としています。

調査にあたっては、満20歳以上の市民のみなさんの中から無作為に2,000人を抽出させていただきました。

回答は無記名で、調査結果は統計的に処理し公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成22年7月

犬山市長 田中 志典

■ご回答にあたって

- 1 封筒の宛名の方が回答できない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(その場合、「あなた(回答者)ご自身や家族構成について」は回答された方のご記入ください)
- 2 ご回答は設問ごとの指示に従い、あてはまる番号に○印をつけてください。
- 3 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、7月22日(木)までにご投函ください。切手を貼る必要はありません。
- 4 ご不明な点など、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

<問い合わせ先> 犬山市企画財政部秘書企画課企画担当

電話 : 0568-44-0312 (直通・土日祝日を除く)

1 犬山市のまちづくりの考え方について

「新しい総合計画（第5次犬山市総合計画）」（素案）では、これまでに意識調査や懇談会などを通して寄せられた市民のみなさんの意見や思いをふまえて、

“ゆとり” ・ “つながり” ・ “愛着”

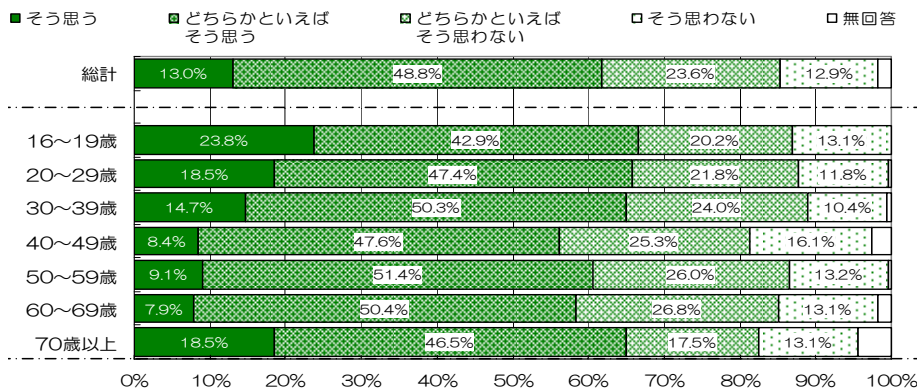
の3つをキーワードとするまちづくりの考え方を示しています。

これまで寄せられた市民のみなさんの意見や思い

第1回 市民意識調査結果

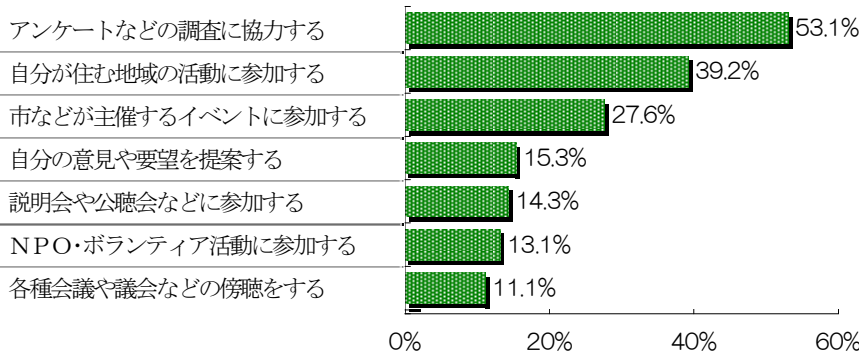
市民懇談会など

●あなたや家族は、現在ゆとりある豊かな暮らしをしていると感じますか？



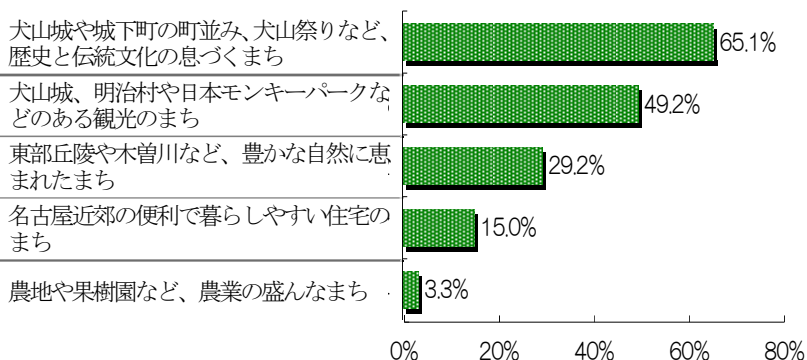
- 10年後は高齢者が多くなると思うので、高齢者対策をもちこんでもらいたい。
- 子育て支援をさらに充実してほしい。
- 災害に強いまちづくりをすべき。
- 犬山の教育はすばらしいと思う。前進させてほしい。
- 歩きやすいまちづくりを目指してほしい。

●まちづくり・地域づくりで、どのようなことに参加したいと思いますか？（上位7つ）



- 他の市町村と比較して地域のコミュニティ活動が少ない。
- 世代が入れあえるまちにしたい。
- 住民の意思と責任でまちをはぐくんでいく仕組みをつくらしてほしい。
- 市民がやること、行政がやること、企業がやることを明確に役割分担する必要がある。

●犬山市について、どのようなイメージをお持ちですか？（上位5つ）



- 他の市町村にない犬山市の特徴をいかに活用するかが大切である。
- 自然という財産を末永く守っていくということが重要だと思う。
- 若者が住みやすい、誇りの持てる街づくりをしてほしい。
- 歴史のあるまちに新しい世代が住める工夫が必要である。
- 伝統文化の継承をどのように行っていくか困っている。

まちづくりの考え方（素案）

暮らしの“ゆとり”をはぐくむまちづくり

- 市民の暮らしを守り、生活の豊かさの向上を目指し、元気で自立した「健康市民づくり」と市民がお互いに尊重し合い、支え合う「地域づくり」を通して、将来にわたって、誰もが安全・安心を実感しながら、心豊かにいきいきと“ゆとり”ある暮らしを実現することができるまちづくりを進めます。

地域の“つながり”をはぐくむまちづくり

- まちづくりの主役は市民であり、一人ひとりが、地域への参画や行政との協働を通して、いきいきと活動し、まちづくりの様々な場面で活躍することが重要です。
- 市民が主体的に行動し、家族や友人、地域の人たちとふれあい、つながりを深め、お互いに協力し、支え合うことができるまちづくりを進めます。

郷土への“愛着”をはぐくむまちづくり

- 歴史、文化、自然、観光など豊かな資源を市民一人ひとりが郷土の誇りとして大切に守り、まちへの愛着が深まるまちづくりを進めます。
- まちの魅力を広く発信し、より多くの方に足を運んでもらい、もてなしの心で多くの方とふれあい、交流することで、市外から訪れる人々にも、犬山への親しみを感じてもらえるまちづくりを進めます。

設 問

問1

あなたは、安全安心を実感し、心豊かに暮らしていますか。

<どちらか1つに○印>

1. はい

2. いいえ

問2

あなたは、地域でのつながりや支え合いを大切にしていますか。

<どちらか1つに○印>

1. はい

2. いいえ

問3

あなたは、犬山のまちに愛着を感じていますか。

<どちらか1つに○印>

1. はい

2. いいえ

2 市民のみなさんの健康について

みなさんの健康に関する以下の設問（問4～7）について、あなたの状況に最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

問4	ご自分は、健康であると思いますか。	1. はい	2. いいえ	
問5	普段、運動（ウォーキングなども含む）をしていますか。	1. はい	2. いいえ	
▼「問5」で「1. はい」と答えた方にお聞きします。				
問6	どのくらいの頻度で運動を行っていますか。	1. 週に1日	2. 週に2日以上	3. その他 ()
問7	1日あたりに運動する時間はどれくらいですか。	1. 30分以内	2. 30分～1時間	3. 1時間以上

3 市民のみなさんの暮らしについて

みなさんの暮らしに関する以下の設問（問8～20）について、あなたの状況やお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

問8	日頃から文化芸術や演劇などに親しんでいますか。	1. はい	2. いいえ
問9	地域の歴史や文化に興味を持っていますか。	1. はい	2. いいえ
問10	市内の商店（店舗）で買い物をしていますか。	1. はい	2. いいえ
問11	市内の商店街には、商品（品揃えや価格など）だけでなく、お店の人や雰囲気、人が交流する場（子育て、介護、コミュニティなど）としての魅力があると思いますか。	1. はい	2. いいえ
問12	家庭で防災グッズ（非常持ち出し品 ^{※1} ）の備えをしていますか。	1. はい	2. いいえ

※1 非常持ち出し品：非常食、飲料水、携帯ラジオ、懐中電灯と予備電池、ヘルメット、革製手袋または軍手、衣類、靴・厚手の靴下、身分証明書、現金、携帯電話、医療品、マスク、タオル・ティッシュ、マッチまたはライター、ローソク など
(市防災マップより抜粋)

問13	これまでに、市が実施したパブリックコメント ^{※2} や意見交換会などに参加（参画）したことがありますか。	1. はい	2. いいえ
-----	--	-------	--------

※2 パブリックコメント：市が計画などを作る際に素案を公表し、素案に対する市民からの意見や情報を計画に反映させていく制度

問 14	現在、市民活動（NPO・ボランティア活動など）を行っていますか。	1. はい 2. いいえ
問 15	清掃活動やお祭りなど、地域（町内会など）の活動に日頃から参加していますか。	1. はい 2. いいえ
問 16	日常生活の中で、外国人と話をするなど接する機会がありますか。	1. はい 2. いいえ
問 17	男女の性別に関係なく、平等な生活を送っていると思いますか。	1. はい 2. いいえ

■問 18～20 は、現在、働いている方のみお聞きします。

問 18	仕事と生活の調和がとれていると思いますか。	1. はい 2. いいえ
問 19	お勤めの職場は、労働環境が整っていると思いますか。	1. はい 2. いいえ
問 20	お勤めの職場は、共済制度が充実していると思いますか。	1. はい 2. いいえ

4 まちの現状について

犬山市のまちの現状に関する以下の設問（問 21～23）について、あなたの状況やお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

問 21	市内の駅周辺には活気があると思いますか。	1. はい 2. いいえ
問 22	犬山市の自然環境は、大切に保全されていると思いますか。	1. はい 2. いいえ
問 23	市内の道路は、徒歩や自転車で安全・快適に通行できると思いますか。	1. はい 2. いいえ

5 行政の取り組みについて

犬山市の取り組みに関する以下の設問（問 24～33）について、あなたの状況やお考えに最も近い番号を選んで○印をつけてください。

問 24	市が「消費生活相談窓口」を設置していることを知っていますか。	1. はい	2. いいえ
------	--------------------------------	-------	--------

問25	市役所などでの申請や手続きはしやすいと感じますか。	1. はい	2. いいえ
問26	市民が知りたい市政情報がきちんと公開されていると思いますか。	1. はい	2. いいえ
問27	市役所などでの職員の対応や接遇は良いと思いますか。	1. はい	2. いいえ
問28	市の各種公共施設は利用しやすいと思いますか。	1. はい	2. いいえ
問29	図書館は利用しやすいと思いますか。	1. はい	2. いいえ

■「広報いぬやま」についてお聞きします。

問30	「広報いぬやま」を読んでいますか。	1. はい	2. いいえ
問31	現在、「広報いぬやま」は月2回発行ですが、発行は月に1回と2回のどちらが良いと思いますか	1. 月2回	2. 月1回
問32	「広報いぬやま」以外で市の情報を得ていますか。	1. はい	2. いいえ

▼「問32」で「1. はい」と答えられた方にお聞きします。

問33	それはどんな方法ですか？	1. 市ホームページ 3. テレビ	2. 新聞・雑誌など 4. その他（ ）
-----	--------------	----------------------	-------------------------

6 犬山市の住みやすさについて

犬山市の住みやすさに関する以下の設問（問34）について、あなたの状況やお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

問34	これからも犬山市に住み続けたいと思いますか。
-----	------------------------

- | | |
|--|--------------------|
| 1. これからも住み続けたい
2. 住み続けたいが、他の場所に移るかもしれない | → 「問34-1」にお答えください。 |
|--|--------------------|

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 3. 市内の他の場所に移りたい
4. 他の市町村へ移りたい | → 「問34-2」にお答えください。 |
|----------------------------------|--------------------|

問34 住み続けたいと思う理由は何ですか。
-1 <3つまでに○印>

1. 緑が多い
2. 医療・福祉サービスが充実している
3. 子育てがしやすい
4. 買い物や外食が便利
5. 道路・下水道等の基盤が整備されている
6. 公共交通の便が良い
7. 公共施設が充実している
8. 子どもの教育環境が良い
9. 災害が少ない
10. 犯罪が少ない
11. 地域での人間関係が良い
12. 学校や仕事、家族の都合
13. 愛着がある
14. その他 (具体的に)

問34 住み続けたいとは思わない理由は何ですか。
-2 <3つまでに○印>

1. 緑が少ない
2. 医療・福祉サービスが充実していない
3. 子育てがしにくい
4. 買い物や外食が不便
5. 道路・下水道等の基盤が整備されていない
6. 公共交通の便が悪い
7. 公共施設が充実していない
8. 子どもの教育環境が良くない
9. 災害が多い
10. 犯罪が多い
11. 地域での人間関係が良くない
12. 学校や仕事、家族の都合
13. 愛着がない
14. その他 (具体的に)

7 犬山市の魅力について

総合的にみた犬山市の魅力について、あなたのお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

問35 総合的にみて、犬山市は魅力あるまちだと思いますか。

1. はい

2. いいえ

あなた(回答者)ご自身や家族構成について

あてはまる番号を1つ選び○印をつけてください。

問①	あなたの性別は?	1. 男性	2. 女性	
問②	あなたの年齢は?	1. 29歳以下	2. 30~39歳	3. 40~49歳
		4. 50~59歳	5. 60~69歳	6. 70歳以上
問③	ご家族の構成は?	1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ	3. 親と子(二世代)
		4. 親と子と孫(三世代)	5. 兄弟・姉妹	6. その他 ()
問④	お住まいの地区は?	1. 犬山地区	2. 城東地区	3. 羽黒地区
		4. 楽田地区	5. 池野地区	
		※地区がわからない場合は… 町内名 ()		
問⑤	お住まいの小学区は?	1. 犬山北小学区	2. 犬山南小学区	3. 犬山西小学区
		4. 城東小学区	5. 今井小学区	6. 栗栖小学区
		7. 羽黒小学区	8. 東小学区	9. 楽田小学区
		10. 池野小学区		
		※地区がわからない場合は… 町内名 ()		
問⑥	あなたの主な仕事は?	1. 会社員・経営職(公務員含む)	2. 自営業	
		3. 家事専業	4. 学生	
		5. 無職(定年退職含む)	6. その他 ()	
問⑦	犬山市に住んで通算何年ですか?	1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
		4. 10年以上30年未満	5. 30年以上	

犬山市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒で、7月22日(木)までに、ご投函ください。